

議事要旨

1 会議名	第1回 吹田市ごみ減量再資源化推進会議
2 次第	1 吹田市ごみ減量再資源化推進会議 会長の互選について 2 第3次一般廃棄物処理基本計画の概要 3 食品ロスの取組 (1) フードドライブの取組 (2) てまえどりの取組 4 プラスチック削減に向けた取組 5 吹田市ごみ減量再資源化推進会議設置規程の改正
3 開催日時	令和4年(2022年)7月1日(金) 午後2時00分～午後4時30分
4 開催場所	千里山コミュニティーセンター 多目的ホール
5 出席者氏名	会長 市民団体 7名 事業者 7名 行政 2名
6 発言等の要旨	<p>次第1 吹田市ごみ減量再資源化推進会議 会長の互選について</p> <p style="text-align: center;">会長の任が令和4年6月30日付で一度終了した。そこで、吹田市ごみ減量再資源化推進会議規定の第4条第3項に基づき、会長の互選を行い、引き続き三輪委員を会長とすることが決定された。</p> <p>次第2 第3次一般廃棄物処理基本計画の概要</p> <p style="text-align: center;">事務局より吹田市第3次一般廃棄物処理基本計画の概要を説明。</p> <p>次第3 食品ロスの取組 (1) フードドライブの取組</p>

【事務局】

令和3年度吹田市におけるフードドライブの内容、開催結果を説明。続いて市内の事業者主催のフードドライブの紹介、他市の先行事例を紹介。

【事務局】

フードドライブを実施する際の市の課題として運搬と保管場所の確保があり、神戸市の事例における、運搬の役割を担う引っ越し事業者のような存在があるとありがたい。市内でフードドライブの活動している事業者で市のホームページに記載希望の場合はご連絡いただきたい。

【市民団体】

ファミリーマートでフードドライブを実施しているが、吹田市でもしているか。

【事務局】

関東で進んでいる取組と聞いており、吹田市内では把握していない。

【会長】

事業者の皆さんがやっていること、検討していることなどご意見を伺いたい。

【事業者】

昨年度までは、キャンペーン的にフードドライブを一定の期間でやっていた。以降は、店舗で常設して、回収している。店舗事業と宅配事業があり、宅配は年2回集中して、2週間ほど9月と2月に取り組んでいる状況である。

昨年9月は、弊社全体でも約16tの食料品が集荷できている。また、吹田はとても熱心である。

これを吹田市社協さん等にお渡ししている状況である。今後は、店舗でも販売管理日数期限があり、これを過ぎると賞味期限内ではあるが、店頭には置けないことになっている。そういったものも何とかフードドライブの商品と一緒に、有効活用することによって、食品ロス削減やごみ減量につながるの

はないかと、店舗数件で検討している状況である。

【事業者】

弊社は、2017年度からフードドライブを開始して、今年全店でフードドライブを実施している。第3月曜日から日曜日の回収で、月に7日間実施であったが、この6月から常設し、取り組みを一新している。吹田市では2店舗でやっている。またぜひ、お寄立ち寄りいただければと思う。

【事業者】

弊社は、神戸市内の7店舗でフードドライブの取組をしている。食品を配送する際の物流にも課題があると聞いているので、そちらの問題も解決できるようにしたい。

【市民団体】

コープを利用しているが、フードドライブをしているということを、今、資料を見て始めて知った。チラシは見ているがフードドライブのことは見たことがないので、もっとPRをしてもらえると、もっと多くの消費者が知って参加すると思う。何しろPR不足である。ほとんどの市民は知らないと思う。

【市民団体】

私たち市民は本当に知らない。いい取り組みが進んでいると改めて思った。私たちの生活を考えると、フードドライブに持っていきべき食品はない気がする。どの程度集まってくるのかを聞いてみたい。こういう取り組みをしていることをよく分かるように、PRしてもらえると、集まってくると思う。

【会長】

集まり過ぎるということもあるかもしれないがいかがか。

【事業者】

集まり過ぎて困るということはないが、全事業所で収集して取り組むときに、昨年は約14トンの食品等が集まり、社協様等希望される団体に寄贈した。特段極端に集まることもなく確実に2、3箱ぐらい集まっている。例えば社協様の中でも

月に2回、回収してもらうという事業所もあれば、集まったときに団体に出すというところもある。全て寄贈できている。回収量が多い場合は、フードバンク関西とか、大きいところに引き取ってもらっている。

【会長】

こういう取り組みをすともっと推進されるということであればPRが必要だと思う。先ほど市民が知らないという話があった。こういったところについて、行政サイドで今後大きく取組をしようなど、なにか考えはあるのか。

【事務局】

特別に予算があるということではないので、吹田市内の事業者様であれば、市のホームページを使ってPRする方向等で、できるだけ事業者の皆様の取組を支援・推進することができればと考えている。

【会長】

事業者が配送してくれると助かるという行政からの話だがこのあたりについて事業者としてはどうか。

【事業者】

弊社は自社の配送を持っていないので、もしフードバンクを平常モデルとして実施するのであれば、常時配送できる態勢が必要となるという認識でいる。

【事業者】

フードバンク関西、ふーどばんく OSAKA に取りに来てもらっている状況である。

【会長】

他にこの論点について何か、意見、質問はあるか。

【市民団体】

フードドライブではどういったものが取り扱われているのか。寄付されたはいいが、期限切れだとか、腐っているとかは

ないのか。

【事業者】

利用者をお願いする形でのフードドライブでもルールがあり、インスタント食品、お米、のり、お菓子、そういったもので、1カ月以上消費期限が残っているものにしてはいる。各家庭でどういった状況で管理をしているか分からないので、冷蔵、冷凍食品は一切断っている。例えばローリングストックをされている商品を入れ替えるときに出てきた食品を提供する利用者もいる。何かあっては困るので、寄付先にお渡しする前に一度覚書を交わしている。また、きっちり日付等を再度チェックしていただくようお願いしている。

【事業者】

先ほど、事務局から4カ所、子ども食堂に持っていくと話があった。まだ吹田市のホームページは見えていないが、ホームページに子ども食堂の場所、活動内容などの情報は掲載されているか。

【事務局】

吹田市HPに子ども食堂の住所等掲載している。また、市役所内で該当部署とお繋ぎすることもできるので、環境政策室にお声がけいただければと思う。

【会長】

知られていないということが一番の問題だと思う。事業者の皆さんには、それぞれPRをしていただければと思う。

次第3 食品ロスの取組

(2) てまえどりの取組

【事務局】

本会議を令和2年2月に対面開催し、てまえどりの協力について議題として取り上げた際、事業者の皆様からは好意的な意見をいただいたと記憶している。

そこで、新型コロナウイルス感染拡大の影響で先延ばしに

なっていたが、いま一度、市内でてまえどりキャンペーンを実施できないかということで議題に取り上げた。

【市民団体】

期限切れ食品を救うためにてまえどりキャンペーンが効果的であるということを感じており、会議の中でも話をしてきた。具体的にお店の力をお借りしてできないかと思い、企画案を作った。

これまでの事例を調べたところ、コープこうべが2018年10月1日から1カ月、コンビニ4社が2021年6月に、農水省、消費者庁、環境省、日本フランチャイズチェーン協会が用意した「てまえどり」啓発グッズを用意しキャンペーンをした。消費者の心理として、商品棚の奥から取る傾向がある。食品ロスを意識せずに買物をするとそのようになる。なにがなんでも手前から商品を取れということではなく、今日、明日食べるのであれば、手前から取ろうと呼び掛け、消費期限切れや賞味期限切れの商品を減らし、店舗の廃棄を少なくすることを願う。

キャンペーンは、期間を決め取組むのが妥当ではないかと考えている。例えば食品ロス月間の10月などである。年間通じて、期間を決めずに取り組むのは難しいのではと考えている。事業者の協力をお願いしたい。

【会長】

てまえどりの取り組みはコロナがあって止まっていた。アジェンダ21すいたからの提案だが、なにか意見をいただければと思う。

【事業者】

キャンペーンの参加はできると思う。スーパーの食料品を廃棄すること自体廃棄費用等コストがかかる。キャンペーンについては、ポスター、ポップを提示して、お客様にご協力をお願いすることができるかと思う。

【事業者】

既に取り組んでいるが、自治体と一緒にやっていくのは大

事だと考えている。

その一方で、手前から取れば食品ロスは減るのかといえば、その前段階で、買物前に冷蔵庫の中をチェックしてから買物するようにするとか、買物するときは、早く使うものは手前から取った後、ちゃんと保存しないと早く痛むことになるという意識も必要である。買い物前とてまえどり、買物の後の啓発がうまくつながれば相乗効果が出るのではないかと今までの取組の中で思った。「手前から取るからそれでいいわ」ではなく、その前後のところも広がればよいと思う。

【事業者】

弊社は、神戸市や、堺市等の店舗では既に実施しているが、お客様にご支持いただくねらいでもぜひ一緒に実施出来たらと思っている。

【会長】

市民目線での意見はあるか。

【市民団体】

市民から見てスーパーで、目立つポップがあると、注意を引くので奥からとったらダメなんだと気が付く。是非皆さんに、実施していただけたらと思う。

【市民団体】

てまえどりというのは、大変いいことだと思う。市民として今日食べるものでも少しでも新しいものを購入したいと考えているのではないかと思う。最終的には、食品を捨てないでなるべく上手に調理して食べてもらう、そういう勉強も必要ではないかと思う。

【市民団体】

てまえどりは大賛成であるが、普通、牛乳のパックは立てて置いてあり、手前から取るようになっている。どこで見たかは覚えてないが、寝かせて上から取るようにしている店舗があった。絶対、下からは取れない。お店もいろんな工夫が必要だと思う。消費者の声も参考にしていきたいし、消費者にこ

う言ったら気が付くということをお店の職員の中でアイデアを出し合い、意見交換してほしい。

京都のコープに一度見学に行ったときに、あちこちにいっぱい調理の仕方も含めてポップが貼ってあった。消費者から見るとそれはすごく楽しいと思うので、是非お店も、売るだけではなく消費者の思いを取り込んだ楽しい商売をしてほしいと思う。

【市民団体】

私がつまえどりを実践すると、家族に消費期限が長いほうを取れと怒られる。ごみ減量の話をして、健康のほうが大事だといわれる。例えば、期限前のものにポイントを加算するかシールを張るなどして、消費期限が短いものを買ってきたときの言い訳がほしい。店舗もビジネスなので、値引きはハードルが高いと思うが、何か差別化する案を考えてもらうという方の方が取り組みやすいと思う。

【市民団体】

私が利用するスーパーでは、食品ロス削減のために、つまえどりをしてくださいというポスター、ポップを見たことがある。文字よりもイラストのような目につく方法だと、消費者の記憶に残ると思う。期限が近づくと安くなるものもイラストやシールをはってもらえると、家族で考えが違っていても、購入意識が高まると思う。

【市民団体】

買物にいったときは、つまえどりするようになっているが、最近のスーパーの傾向を見ていると、少し古くなった野菜を別のところに置いて、おつとめ品として値引きをして、分かるようにしている。見ていると、結構、多くの人利用しているようだ。今夜、使うものであれば、私もその中から使えるものを選んでる。つまえどりのPRのためにかわいい鳥のポップもとてもいいと思うし、期限が迫っているものがあれば、やはり値下げシールを貼ると、皆が買うと思う。そういう世間の空気を感じた。

【会長】

スーパーから前向きな意見をたくさんいただいたが、行政としては、何かこうしたいということはあるか。

【事務局】

スーパーの皆様からの好意的なご意見をいただき、大変ありがたい。これからアジェンダ21すいた様と一緒にこういったご意見を受けて今後なにができるのかを考えていきたい。

【会長】

私なりに感じたことは、全体としてはやっぴいこうかということだが、ご意見の出た中で、既に実践しているところもあり、もう少ししてまえどりだけでなく、消費者の家庭の中からつながるということも含めてキャンペーンなどを考えたいということとか、実際に進めていくとなると、吹田市内の店長さん方もおられるので、そういう方とも連携していけるかということがあるかと思う。

本日はかなり前向きな場になった。またアジェンダ21すいた・行政・スーパーさんと相談しながら、実施の方向に向けて、徐々に、どうしていくかを練っていただいて、次に進んでいっていただけたらと思う。

次第4 プラスチック削減に向けた取組

【事務局】

プラスチック新法に関する説明。吹田市のプラスチックごみ削減に関する取組を説明。

続いて市民団体よりプラスチック削減について机上配布資料の説明。

【市民団体】

我々の団体では市民とお店をつなぐプロジェクトを進めており、食品ロスを減らし、プラスチック製品をできるだけ使わずにする方法について討論して、二年になる。まず市民に対して、食品のポリ袋使用とかラップを使用せず、保存容器を使っ

て保管しようなどの研究活動をしている。どうしてもプラスチックを使用しないといけない商品もあるが、プラスチックを使わずに販売できないかを考えている。

私たちが現在、プラごみ削減を考えているということを会議に来ている皆様に知っていただきたいと思い、資料を提出した。

プロジェクトでもっと現実的に何ができるかを研究して、改めて皆さんにお見せしたいと思う。ご意見等あればお聞かせください。

【会長】

今までの報告等について何かご意見あるか。

【市民団体】

買物に行くと、ほとんどの商品がプラスチックで、1日、1週間どのぐらいの量かと思う。プラスチックごみが多すぎる。量り売りは、プラスチックごみが軽減されるので、量り売りできるものはしてもらいたい。

【市民団体】

同じ意見で、家族で、1つの袋に入っているお菓子を食べた際、始めにあった袋よりも倍ぐらいのゴミが机の上に並ぶ状況は、これでいいのかと思う。日本人はとても清潔を大事にするが、清潔さを優先するあまり、ごみでいっぱいになる現状を見ると悲しくなる。

【市民団体】

川から海に流れこんでいった小さなプラスチック容器が魚に対して、大変な影響を及ぼしていると聞いている。私どもも道を歩いていて、ビニール袋とかプラスチックの何かがあれば、なるべく回収してごみに出すように心掛けているが、なかなかそれだけでは難しいと思う。プラスチックは本当に衛生的で、格安ででき、便利がいいので、使ったあとの処理を考えてやっていかななくてはならないと思う。

【事業者】

パンの包材がプラスチックを使っている。数年前からトレイを使っていた商品のトレイを無くし、その結果、商品の価格も下がり、プラスチックも減らせた。砂糖が付いてできない商品もあるが、できる商品は改良した。また包材は、材料を何パーセントか改良したものや、製品が崩れないよう大きめに、また大きくみせるために作っていた包材を小さめの基準にして、少しでも減らすことをしている。数ミリ、1センチでも減らすとかなり変わってくる。その辺は今後の課題になってきている。

【事業者】

リサイクルという点だが、4月からペットボトルをまたペットボトル原料に戻す取り組みをしている。具体的には、弊社のプライベートブランドのペットボトルとして再び販売する取組をしている。レジ周りではお客様にご利用いただくスプーンなどについて以前はプラスチックだったが、木製のものや紙類に変更するということをしている。ただ、紙類はカップのアイスクリームとかではプラのように強度が保てないという課題があるので、改良する必要がある。そのようにプラスチックをできるだけ減らしていくことができたかと考えている。

【事業者】

弊社は、お客様が商品を購入されたときにこちらで袋詰めをしている。その中でポリ袋を使っていたが、お客様の判断で紙袋に変更するなどしている。

【事業者】

事業者として年間使用しているプラスチックは2400トンぐらいで、そのうち45%は商品の包材になる。この内、商品の包装自体を見直すところで30%から40%、利用量を少なくしている。自社商品を中心に積極的に見直している。商品のプラ削減にしても、様々な企業で増えていると思うが、ラベルの全く付いていないものを選ぶということでも削減できるので、上手に消費者の方は選んでいただければと思います。

【事業者】

1991年から、食品トレイの回収、ペット資源の再利用、レジ袋持参等をやってきたが、5月からプラスチックの削減ということで、ストローや、スプーンなどの素材をプラスチックから紙、木の素材に変えてきた。ボトル to ボトルという水平リサイクルは、弊社ではまだ実施できていないが、今後取り組んでいきたい。

また神戸市と他の販売店、メーカー様と一緒に、洗剤、シャンプーなどの詰め替えパックを回収して、また同じ形の詰め替えパックに変えることを神戸市内の店舗でやっている。現状、店舗で5キロ集まればいいなというところだが、だんだん浸透してきて、回収重量も上がってきている。詰め替えパックは何層にも重なっていて、リサイクルは難しいが、メーカーやリサイクラーに協力いただき、さらに完成度の高い詰め替えパックにしていく形で消費者の皆様の御協力を得ながら、協力してやっている状況である。

【会長】

スーパーの皆様が努力されていることが非常によくわかった。ただ、それを消費者の側も選んでいかなければということもよく分かった。そこについては、三者協働組織で、頑張っていきたいと思う。

次第5 吹田市ごみ減量再資源化推進会議設置規程の改正
吹田市ごみ減量再資源化推進会議設置規程の改正及び第9条任期についてについて説明。

【会長】

この他、事務局から何かあるか。

【事務局】

会長から行政の役割の質問があったが、一つめは、仕組み作り、これは計画であったり、法律を作ったりがある。二つ目は事業者と市民を結ぶことだ。本日も、てまえどりキャンペーンも、市民と事業者をつなぐのは市役所の役割であると感じている。あとはPRで、やっていることが伝わっていないとのことだったので、できれば市でそういう情報を集約して、各事業

	<p>者、市民の皆様を紹介して知ってもらおう。SNSやホームページ等で少しでも情報を市民の皆様伝えるということも役割だと思ふ。今後、環境への取り組み、食品ロス削減、プラスチックごみ削減の取り組みをされているのであれば、環境政策室まで要望を伝えていただければ、市役所も積極的に広報したいと思ふ。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------